

# 舶来な言葉



独立行政法人国立国語研究所から第3回目の「外来語」言い換え提案の中間発表がなされております。カタカナ語が氾濫しすぎて意味わかりにくいから日本語に置き換えた方がもっとわかる筈、そういう言葉は置き換えてみませんか、というものです。

これまでの第1回第2回の言い換え提案も含め、コンピュータ業界にも関係するような言葉についての言い替え案についてちょっと見ていきましょう。この言い替え提案は一般的な用法についてのもので、コンピュータ用語的に使っているものと差異を感じるものがあります。心に留めておくと後で何かしらいいことがあるかも知れませんね。

凡例：外来語、元となる言語表記、言い替え案（その他の言い換え案）・・・筆者の勝手なコメント

## 【第1回「外来語」言い換え提案】

アウトソーシングoutsourcing外部委託（外注、外部調達）・・・

まあこれは日本語の言い方の方が多様な感じがしますね。

アクセスaccess（1）接続（接近、利用）（2）交通手段（交通の便、連絡）（3）参入・・・

（1）はインターネット関係での使い方、（2）もよく聞きます、（3）の使い方は私にはできません。（「欧州連合（EU）の市場へのアクセスなどトルコが持つ地理的な利点を強調し、」）



インタラクティブinteractive双方向的（対話的）・・・

なんか楽しい遊びのなにかのことかと思ってましたが、双方向的、なんですね。むー。

コミットcommit（1）かかわる（関与する、参与する）（2）確約する・・・

DBのトランザクションの確定する意味で捉えてしまい、確約するという意味合いはよくわかりますが、かかわるという使い方の方が一般的だそうです。ただ関わるといっても責任を持って深く関わるという意味だそうです。（「世界中で、市民一人ひとりが環境問題にもっとコミットし、行動していくことが重要だと考える。」）

コンテンツcontents情報内容（内容、中身、番組）・・・

電子媒体を通してやりとりされる情報の内容です。

セキュリティsecurity安全（安全性、防犯、保安）・・・

犯罪などから安全を守ること、言い換えなくても通じるようですが、言い換えても通じます。

フィルタリングfiltering選別（情報選別、より分け）・・・

必要不必要でより分けます。有害情報を選別する場合によく聞きます。



## 【第2回「外来語」言い換え提案】

アーカイブarchive保存記録、記録保存館（記録、資料、史料、公文書館、文書館、資料館、史料館）・・・

私は圧縮ファイルかと思ってしまっているのですが、一般的には記録されたものだけでなく、それを保存する所自体もさすようです。奥が深いです、ライブラリとの対比も確認してください。

サマリーsummary要約（要旨、総括、概要）・・・

重要な部分だけを簡潔にまとめたものです。エクセルやSQLでのSUMを思うと全部の合計っぽい意味ですからちょっと違いますが、これは結構聞く言葉ですので混乱しないと思います。



シミュレーション模擬実験（想定実験、模擬行動、模擬訓練）・・・

これはもうコンピュータを使っただけの計算によるものならそのままカタカナでOKでしょう。模擬訓練とかになってくると微妙に意味合いが繋がりにくいので日本語もいいですね。

タスクtask作業課題（課題、作業、処理）・・・

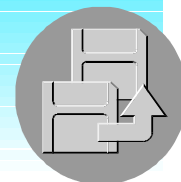
きっとWindowsにタスクマネージャがあるからでしょうが、どうもコンピュータの処理のことと狭義に捉えてしまう私がいいます。

## バーチャルvirtual仮想（仮想世界）・・・

英語の元の意味（「実質上」）とはかけ離れた意味合いで使われているので、仮想と言い換えるようです。

## バックアップbackup（1）支援（援護、うしろだて）（2）控え（予備、複製）・・・

これも（2）の控えという意味合いならよくわかります。（1）の使い方も聞きます。が、  
案外一般的ではない用語です。注意が必要です。



## フレームワークframework枠組み・・・

何かを行うときの大本になる基本的な枠組み、なのです。ソフトウェア構築上の枠組みもそのままの意味合いで使えますね。というかこれはそんなに一般的な用語なのかと思うので言い換え案には賛成です。

## マルチメディアmultimedia複合媒体・・・

文字、音声、映像などの多種類の情報を組み合わせた伝送媒体です。これをはっきり説明できたらすごいです。わかっているような、わかっていないような感じですが、なんとなくわかるものの代表格です。

## ライブラリーlibrary図書館（資料館、収蔵館、閲覧所、書庫、叢書）・・・

アーカイブと対で考えましょう。こちらは閲覧する施設、という感じです。資料より館の意が強いです。DLLも動的に関連付けられ参照（閲覧）されるものですから納得納得ですが、一般的には図書館です。

## リアルタイムreal time即時（同時、同時進行、実時間）・・・

即時、とか同時、とかでよくわかります。でもリアルタイムでもよくわかります。

## ログインlog-in接続開始（利用開始、接続利用、接続登録、利用登録、認証）・・・

コンピュータ用語です。接続開始、だとなんかネットワークにつながりそうです。認証がわたしにとって一番通じます。ログアウトは接続解除、利用終了、切断と言い換えます。コンピュータに詳しくない人に伝える際には言い換えましょう。

### 【第3回「外来語」言い換え提案（中間発表）】



## ツールtool道具（手段）・・・

意味合いとしては単なる道具というよりも便利な道具、です。便利でないツールはツールではないのです。

## デフォルトdefault（1）債務不履行（不履行）（2）初期設定・・・

コンピュータ関連だと断然（2）ですが、（1）の債務不履行の方が経済用語として日本到来が早いです。本来、やるべきことをやらない、という意味です。転じてコンピュータ系ではユーザがなんもしない時、の設定という意味合いです。そもそもコンピュータ系では初期設定はイニシャライズではないのかなぁと思いつくと、これは規定値、と言い換えたいです。まだ中間発表なので替わるかもしれませんがね。

## ボトルネックbottleneck支障（隘路、障害）・・・

ビンの首の細くなった部分での停滞ですから、単純に支障というのなんかと思います。順に流れる事象のうちの問題となっている部分のことだと思うのです。言い換えむつかしいですね。



## リテラシーliteracy読み書き能力、活用能力（情報活用能力）・・・

情報を的確に読み解き、またそれを活用するための能力です。案外使われているみたいですが、私はこの説明でようやく意味をつかみました。言い換えたいですね。

これ以外にも外来語言い換え案はありますので、独立行政法人国立国語研究所HP、<http://www.kokken.go.jp/>をご覧ください。なってみてはいかがでしょうか。専門外の外来語になんと無頓着だったのかと驚愕すること請け合いです。

あなたの日本語環境はもっと最適化出来るはずです。

おわり